

事務事業名 麦種子更新補助事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：425

施 策：	05	農林業の振興	財務コード	01050104-04-346
基本事業：	04	消費者が求める農産物の供給	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	農産物直販所における販売高 学校給食へ納入された食材の額		担当課	農政課
			担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1．対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2．手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
麦作農家			筑紫農協が実施する麦種子更新事業に補助金を交付する。 < 事業内容 > 筑紫農協から麦種子を購入する農家へ費用の一部を助成する。 < 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告						
3．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
麦作農家が良質種子を確保でき、作付けする麦の高品質化が図られている。									
4．成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
麦種子更新農家数		戸	40	37	46	46			46
種子更新量		kg	23,291	21,291	24,000	24,000			21,400
5．コスト									
事業費		計	千円	750	750	750	750		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
		一般	千円	750	750	750	750		
正職員人工数		人工	0.02	0.02	0.02				
正職員人件費		千円	155	156	160				
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	905	906	910	750			
6．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
○あがっている		< 状況 > 種子更新農家数、種子更新量ともに減少している。 < 原因 > 麦種子更新農家数の減少に伴い種子更新量も減少している。 < 課題 > 麦作振興の手段として、種子更新費を一部助成しているものであり、高品質の麦を生産していくうえで、継続することが必要である。 なお、補助金額（定額）については、必要に応じ見直しを検討する。							
○どちらかといえばあがっている									
●あがっていない（停滞・低下）									
7．評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性		●維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了			
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
関係機関からの意見等も聴取したうえで、他の農業振興策への転換が可能か検討を行う必要がある。									
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				■備考・特記事項 or 進行管理欄					
国の施策により麦の本作化が推進されており、本市においても種子更新により、県内でも高品質の麦が生産されている。									